

「物価高騰対策支援金支給事業運営業務」に係る公募型プロポーザルに関する質問への回答

No.	資料名称	該当項目(頁)	質問内容	回答
1	業務仕様書	4 事業概要 (2) 支給対象者 (1P)	①中小企業であること ②岩手県内に本店登録を行っている法人であること ③県内を納税地とする個人事業者 ④風俗関連企業でないこと ⑤暴力団に関与していないこと ⑥宗教組織でないこと 以上の確認方法をお教えてください。	①は、申請書による申出と履歴事項全部証明書により、 ②は、履歴事項全部証明書により、 ③は、確定申告書の写しにより、 ④、⑤及び⑥は、誓約書により確認する予定です。
2	業務仕様書	9 対象経費 (1) イ ③管理 運営に必要な経費 ※印 (7P)	電話 15 回線以上の確保とはオペレーター15 名を常時確保する認識で宜しいでしょうか。	電話回線は、電話相談に対応する受信用回線と申請者に対する問合せ等を行う発信回線の、計 15 回線以上の確保を想定しています。 電話相談件数は、受付開始から中盤、終盤と日々変化することが想定されるほか、1 日の中でも受信件数が一定しないと考えられるため、申請の受付、審査対応及び申請者への問合せ等、他の業務と効率よく両立させるため、柔軟で的確に対応できる体制や人数をご提案ください。
3	業務仕様書	別紙 運営業務フロー (10P)	④審査結果送付に申請書の原本がありますが、申請書のみでしょうか。それとも一式でしょうか。 また、データによる伝送でもよろしいでしょうか。	県が支給決定を行うため、申請書類一式（原本）の内容を確認します。 確認後は、支出証拠書類として、原本を県で保管する予定としており、データによる伝送は想定していません。

4	(運用)	—	他補助金等などとの併用は可能となりますでしょうか。	「業務仕様書」の内容に含まれる、電話対応、申請受付、審査、支出等の業務を円滑に実施するとともに、情報漏えい防止をはじめとする情報セキュリティ対策を的確に実施いただきながら、他の補助金業務に要する経費と当該業務の経費を明確に区分できる体制を提案いただけるのであれば、可能と考えます。
---	------	---	---------------------------	--